



# 栃木県公共事業再評価 概要書

## 【県土整備部 砂防事業】

事業名	砂防施設づくり事業
事業箇所	<small>こじったさわ</small> 木下沢 砂防堰堤 1 基 <small>みのざわ</small> 那須町 蓑沢地先
事業主体	栃木県
事業担当課	県土整備部 砂防水資源課

# I 事業の概要

## 【目的】

砂防事業木下沢は、那須町蓑沢地先に位置する流域面積0.04km<sup>2</sup>の荒廃した溪流である。

本事業箇所の被害想定区域には、人家20戸、県道伊王野白河線、那須町消防詰所、蓑沢生活改善センターがある。

溪流内には不安定な土砂が堆積し、豪雨等により下流に流出するおそれがあることから、砂防堰堤を整備し、流出土砂の抑止を図ることを目的としている。

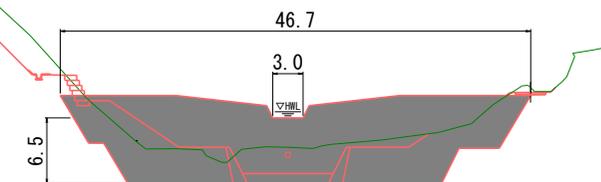
## 【現況】

目標事業期間 (変更前)	令和3年度～令和10年度 (令和3年度～令和7年度)
事業経過	令和3年度 事業化 令和5年度 用地着手 令和7年度 埋蔵文化財発掘調査 令和7年度 工事着手
全体事業費 [うち用地補償費]	3.4 (2.0) 億円 [0.3 (0.2) 億円] ※ ( ) は前回計画時
事業内容 [うち整備済]	砂防堰堤 1 基 [砂防堰堤 0 基]
進捗率	基準年次：【令和7年度末時点】 費用 進捗率 既投資事業費 0.9億円 26% [うち用地補償費 0.3億円 100%]

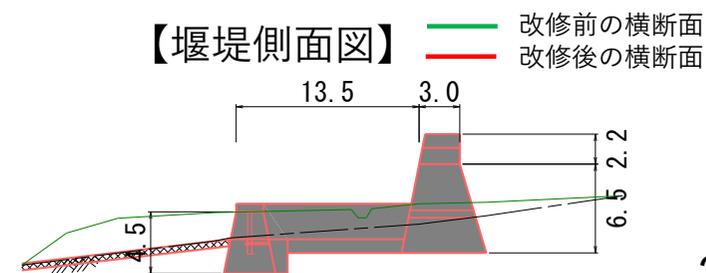
## 【事業概要図】



## 【堰堤正面図】



## 【堰堤側面図】



# 事業の概要

## 【箇所の概要】

事業位置



### 凡例

事業箇所	
事業済箇所	

## II 事業の評価

### 【今後の事業進捗の見込み】

- ・ 事業期間の見直し  
令和7年度 ⇒ 令和10年度
- ・ 総事業費の見直し  
2.0億円 ⇒ 3.4億円

### 【全体事業費の見直し】

		前回計画 (R3年度)	今回計画
	事業費	2.0億円	⇒ 3.4億円 (+ 1.4億円)
内	工事費	1.8億円	⇒ 3.1億円 (+ 1.3億円)
訳	用地補償費	0.2億円	⇒ 0.3億円 (+ 0.1億円)

### 【事業の投資効果】

#### 1 費用対効果分析結果

	B/C	総便益(B)	総費用(C)
(1)事業全体	7.6	26.4億円	3.5億円
(2)残事業	10.5	26.4億円	2.5億円

#### 2 事業の整備効果等

- ・ 木下沢の溪流内には不安定な土砂が堆積し、豪雨等により下流に流出するおそれがあることから、砂防堰堤を整備することで流出土砂の抑止を図り、人家20戸、県道伊王野白河線、那須町消防詰所、蓑沢生活改善センターへの被害を防止する。

# II 事業の評価

## 【事業の進捗状況等】

※令和7年度末時点

### 1 事業の進捗状況

- 全体事業進捗率 26%
- 用地 100%
- 工事 18%

### 2 今後の事業進捗の見込み

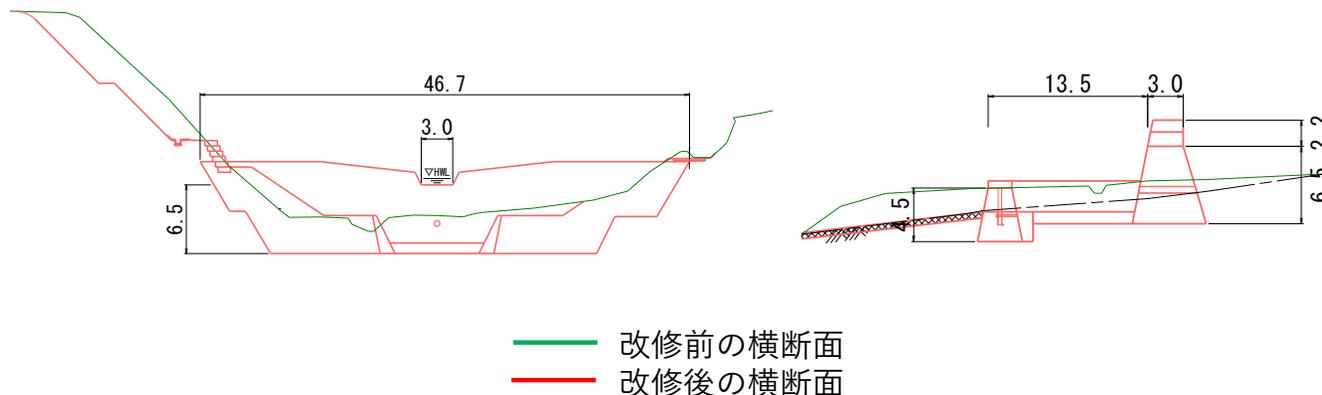
- 工事を推進し、令和10年度を目標に事業完了を図る。



木下沢（砂防堰堤整備）

堰堤正面図

堰堤側面図



## 【コスト縮減等】

### 1 コスト縮減方策

- 他事業と調整し、建設発生土を工事間流用することでコストの縮減を図る。

### 2 代替案立案等の可能性

- 堰堤整備に必要な事業用地は100%取得済みである。また、本事業箇所の溪流から流出する土砂及び流木を効果的に捕捉し、保全対象を保全するためには、砂防堰堤工による本計画が最適である。

## 【事業の対応方針（案）】

- 本計画で事業を継続する。